

シーケンシャル型高分解能ICP発光分析装置 PS3500DDII

従来機に搭載した高機能のダイレクトドライブによるスキャニング技術により、高いスループットを有しながら、光学素子の最適化、分光光学系の精密加工により波長分解能（半値幅）を世界最高水準の0.003 nmへと向上させたPS3500DDIIをリリースしました。

主な特長

- (1) 高い分解能
波長分解能を従来機の0.0045 nmから世界最高水準の0.003 nmへ向上し、複雑な材料中の微量元素分析などの波長分解能を必要とする測定が可能になります。
- (2) 精度・再現性
試料導入系の改良により霧化試料の導入安定性が増し、繰り返し再現性が向上しました。さらに信頼性の高い測定が可能になります。



装置外観図